

ESD の研究と実践

(1) テーマ

地域とつながり 未来へはばたく みやにし (人・文化・自然)

(2) 概説

本校では「自ら学び、心豊かでたくましく共に生きる子どもの育成」を学校の教育目標に設定し仲良く、楽しく、笑顔があふれる学校づくりに努めている。

本校は、新居浜市の中心に位置し、転出入が多く、人や地域とのつながりが希薄化しやすい傾向にある。そのため本事業を「ふるさとの歴史・文化に学ぶ活動」、「人との出会い やつなかりを大切にした交流・体験活動」及び「豊かな感性と表現力を育てる環境づくり」の三つの活動から構成することとした。これらの交流・体験活動等を通じて、児童が地域の人々・文化・自然と積極的に関わることにより、地域を愛し、優しさたくましさ兼ね備えた持続可能な社会づくりに貢献する人間(市民)として育っていくことを期待したい。

(3) 目的

ア 地域の文化や人々との交流を通して、地域の良さを知り、郷土を愛する心を育てる。

イ 防災町歩きや花の栽培活動等を通じて、友達と協力して活動する喜びを味わうとともに、地域の人々との温かい人間関係を構築する。

ウ 言語活動の充実を図り、児童のコミュニケーション能力を育成する。

(4) 実施計画

ア ふるさとの歴史・文化に学ぶ活動

- ・郷土芸能(口屋音頭)の伝承(全校児童)
- ・ふるさと学習(塩の学習館)の見学(6年生)
- ・ふるさと歴史探検(3・4年生)
- ・まち探検(2年生)
- ・昔の遊び体験(1年生)
- ・魅力ある宮西町づくり(5年生)

イ 人との出会いやつなかりを大切にした交流・体験活動

(ア) 体験活動を通じた地域の方々との関わり

- ・三世代ふれあい交流大会(6年生)
- ・防災 宮西レンジャー(4年生)
- ・愛花人活動(3年生)
- ・一人一鉢活動(1・2年生)

(イ) 縦割り班活動の充実

- ・オリエンテーリング集会等

(ウ) 中学校との連携強化

- ・小学校児童会と中学校生徒会によるエコキャップ回収運動の推進

ウ 豊かな感性と表現力を育てる環境づくり

(ア) 読書活動の充実

- ・学校ボランティア(保護者)による読み聞かせの実施
- ・学校図書館の整備、充実

(イ) 言語活動の充実

- ・思いを語り合う場(ペア学習→グループ→全体へ)づくり
- ・学級活動におけるソーシャルスキルトレーニングの実践